

# あゆむ通信



発行所 特定非営利活動法人福岡県障害者雇用支援センター“あゆむ”  
〒839-0864 久留米市百年公園1番1号 久留米リサーチセンタービル4F

※掲載写真等はご本人・団体に了承をいただいています

## 所長が交代しました

大分県出身  
緑茶好き  
弱点：水分  
不足になり  
がち

就任のごあいさつ

理事長兼所長 上田 潤子(うへだ じゅんこ)

このたび、新しく所長兼理事長に就任することになりました。  
私は平成16年から、この福岡県障害者雇用支援センターあゆむ  
で仕事をさせていただき、訓練や、就職の支援、定着の支援を行っ  
てまいりました。

この仕事をしていて嬉しい事は、就職した方が、職場の中で、職場  
の一員になっていると感じる時です。

私たちが職場の様子を見に訪問した時に、「〇〇さんだいぶ上手になったよ」と言われたり、職  
場の人が自然に苦手なことをフォローしてくれたたり、コロナウイルスで大変になっている企業  
も多いのですが、卒業生が「みんなが大変だから自分もがんばらない」と言っていたり。

障害のある方・ない方が一緒に働くことで、仲間として自然に支えあっている場所ができたとき、  
「よかった」と思います。

あゆむが、久留米に生まれて、25年が経過しました。利用者、ご家族、企業、関係機関、たくさん  
のつながりができました。このつながりを糧に、障害のある方・ない方、共に支えあって働く職場づ  
くりを支えてまいります。これからも、地域の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



退任のごあいさつ 前理事長兼所長 田中 正憲(現:監事)

“あゆむ”は久留米の地で生まれ、25年が経過しました。

私自身、“あゆむ”での勤務が13年を経過し、かつ、初めての  
「障害者福祉」の仕事に携わることができました。少しでも地域の  
障害者のためにお役に立てたのではないかと自負し、一生の思い

出となり、かつ、誇りに思っているところです。

後任の理事長兼所長につきましては、職員の中から選出しました。

今後とも、ご指導・ご協力いただきますようお願いいたします。退任のご挨拶といたします。



## 在宅(リモート)訓練のとりくみ

新型コロナウイルスの感染対策として、普段から  
訓練中は密をさけるような取り組みをしています。  
しかし感染状況が悪化し緊急事態宣言等が発令  
された場合や、その他悪天候で通所が困難な場  
合などは、在宅(リモート)訓練も取り入れていま  
す。在宅用のスケジュールに沿って作業や学習を  
していただきながら、ラインや電話、Zoomなどでス  
タッフとこまめにやりとりをしています。



みんな揃って  
Zoom朝礼



## あゆむ見学会を開催します！

この機会に、あゆむの訓練や就労支援を知って  
みませんか？

日時:7月28日(水) 13:30~  
場所:リサーチセンタービル2階 研修室B  
定員:先着10名(お申込み必要)

\*詳しくは、ちらしまたはホームページをご覧ください



お知らせ

NEW

## ご利用案内

特定非営利活動法人  
福岡県障害者雇用支援センター“あゆむ”  
〒839-0864  
久留米市百年公園1番1号 久留米リサーチセンタービル4F  
TEL 0942-34-4400 FAX 0942-34-4440  
受付時間 午前8時30分~午後5時15分  
(月曜日~金曜日) ※祝日を除く  
E-mail k-work@ktarn.or.jp  
ホームページ http://www.shien-ayumu.jp



## 将来、働くこと 小・中・高校生の うちから考えよう！

訓練室の見学をしたり、就職している方のビデオ  
を見ていただいたりすることができます。

“あゆむ”ではいつでも  
入所相談・体験訓練  
を受け付けています！

※2020年度の就職者数は10名・復職者数は2名でした

※今年度の累計就職者数は3名です（2021年6月1日現在）

【4/16 Kさん・病院（備品の消毒作業）】

【5/17 Sさん・高齢者施設（清掃）】

【6/1 Wさん・保育園（清掃）】

## 職場実習で経験値アップ！！

### 飲食店での実習



食器洗浄機に洗いものをセット

飲食店での実習にチャレンジしたHさん。食器洗浄と掃除を経験しました。

食器洗いがひと段落つくと、自分から「何かしましょうか？」と職場の方に声をかけることができていて、職場の方からも褒められました。

<Hさんの感想>

食器洗いはたくさんあって大変でしたが、お皿がきれいになるとうれしかったです。

今回やってみて、食器洗いの仕事もいいなあ、と思いました。

### 製造業での実習



プレス機に慎重に資材をセット

ものづくりが好きなIさん。今回の製造業での実習では、プレス機を使って資材に穴をあける作業をしました。資材をきちんとセットし、安全に機械を操作しなければなりません。

Iさんはすぐにやり方を覚え、会社の方も驚くほどテキパキと作業ができました。

<Iさんの感想>

家で、ものづくりをやっていることもあり、作業内容は自分にとってわかりやすかったです。安全の為に、作業前にしっかり機械の確認をすることが勉強になりました。

## コロナ禍でも、がんばって働いています！

昨年度は、新型コロナウイルスの影響で、実習や就職活動が思うように進まない1年でした。そんな中でも、あきらめず前向きにチャレンジし、めでたく10名の方が就職されています。

その中のお一人、Kさんは、印刷会社で働いています。新型コロナウイルスや大雨による水害の影響もあり、会社も大変忙しい状況でしたが、実習でのKさんの丁寧で一生懸命な仕事ぶりが評価され、採用されました。この夏で、就職して1年になります。

Kさんは、就職が決まるまでに、クリーニング工場や飲食店での実習を経験されています。もともと工場での仕事に興味をもっていました。あえて2か所目で他の業種での実習も経験することで、工場で働きたいという気持ちを再確認することができたそうです。

現在、印刷されたお酒などのパッケージの型を、型紙からはずしていく作業をしています。就職したての頃は6時間勤務でしたが、今では戦力として、フルタイムで働いています。新型コロナウイルスが流行っているため、なかなか行く機会がありませんが、お給料で、コストコに行ってサーモンをたくさん買うことを楽しみにされているそうです。

<Kさんから>

あゆむで訓練をして、仲間ができたことがよかったです。工場とは違う職種での実習を経験したことで、納得して今の会社に就職することができました。

お給料でスマホを買い替え、ゲームも2本買いました！うれしいです。

<ご家族から>

就職してからも、親として不安はあります。でも、職場に対し、成人している我が子よりも親の自分が前に出て、本人の代弁をするわけにはいかないの、あゆむが職場との間を橋渡ししてくれて助かっています。必要な支援だと思っています。

